チェックリスト【豊前市危険ブロック塀等撤去費補助金】

(申請時)

以下の項目すべてを熟読しチェック☑を入れてください。

■ 対象
☐ 補助の対象となるブロック塀は、通学路・避難路等(袋路状の私有は除く)の道路に面しているブロック塀です。隣地に面するブロック塀は対象ではありません。
☐ ブロック塀の高さが1m以上が対象です。(高さとは道路面からの高さとする)
☐ 土留めブロック塀等の部分、門扉、門柱、フェンス、その他これらの類の部分については対象範囲から除きます。
☐ 現に存在している塀が対象です。既に撤去・解体している塀は対象になりません。
☐ 事前に、危険ブロック塀等の判定及び道路調査を依頼し、結果通知にて危険ブロック塀と判定されている塀が対象です。
■ 補助金の額
☐ 1敷地あたり補助対象工事に要する経費の2分の1(千円未満切捨て)又は12万円のいずれか低い額です。
■ 申請
● 全般的なことについて
☐ 申請完了後に通知する交付決定ができるまで、解体の契約および工事を行ってはいけません。決定通知前に解体工事を行った場合は補助金を受け取ることはできません。
☐ 一部撤去で申請する場合は、撤去後の診断カルテにて70点以上となる必要があります。
☐ 事業完了後にブロック塀等を再築する場合は、原則、高さを1.2m以下とする必要があります。
● 申請書
☐ 高さ、撤去(全部、一部)、撤去長さが、他の書類と同じか確認している。
● 位置図
☐ 対象敷地、対象ブロック塀の位置を記載している。
● 見積書
☐ 撤去数量等が他の書類と同じか確認している。
☐ 数量の中に、補助対象外となる範囲(土留めブロック塀等の部分、門扉、門柱、フェンス、その他これらの類)の部分は含んでいない。また、その旨が表記していることを確認している。
☐ 単価×数量、合計の計算を確認している。
● 図面、工事前の写真
☐ 撤去範囲(補助の範囲)、補助対象外の範囲(土留めの範囲、門柱、門扉など)、撤去長さ、高さ、撤去方法(一部撤去、全部撤去)など工事の概要を記載している。また工事の内容を確認している。

上記の内容を了承し、ここに署名します。

年 月 日 氏名

チェックリスト【豊前市危険ブロック塀等撤去費補助金】

(工事完了後、実績報告時)

以下の項目すべてを熟読しチェック☑を入れてください。

■ 実績報告
● 全般的なことについて
☐ 工事完了後は速やかに、必要書類を準備して市役所窓口を訪ねる。また、2月末までには報告している。
● 工事前後の写真
☐ 撤去前と撤去後が比較でき、補助対象範囲を撮影していることを確認している。
☐ 塀が土留めを兼ねている場合は、土留め範囲を撮影していることを確認している。
☐ 撤去後フェンス等を新設する場合も、 <u>ブロック塀撤去時点</u> の撮影となっているか確認している。

上記の内容を了承し、ここに署名します。

年 月 日 氏名